

企業のご担当者へ

高次脳機能障害(※)によって、休職中、または復職した方に対する雇用管理をサポートします

※事故や病気による脳損傷の後遺症として生じる認知機能障害(記憶障害、注意障害、遂行機能障害等)のために、社会生活を送ることが困難になる障害を指します。一般的に交通等事故によって頭部外傷を負った方や、脳出血、脳梗塞、くも膜下出血などの脳血管疾患を発症した方に多く見られる障害です。

みなさんの職場でこのようなことはありませんか？



- ・従業員が復職するまでにどのような準備をしたらいいのかわからない
- ・復職にあたって、どのような環境や業務を設定していいのかわからない
- ・病気やけがの影響や配慮事項について、職場全体で理解を深めたい
- ・復職したものの、雇用管理について戸惑いや不安がある など...



愛知障害者職業センターで以下のお手伝いをします

復職前、復職後の雇用管理に関する各種相談

復職までのコーディネート
(支援プランのご提案)



ご本人に適した職場環境の調整、現場の理解促進

(ご本人の特性のアセスメント、職員研修等の協力)

復職後の人的なサポート
(ジョブコーチ支援)

まずはお気軽にご連絡ください





ジョブコーチ支援の流れ



相談受付

- まずは当センター担当者（カウンセラー）にご連絡ください。カウンセラーが希望や状況等を伺います。

支援ニーズ 状況確認

- カウンセラーが企業等を訪問し、関係者との面談や職場の見学等により状況を確認します。
- ニーズや状況に応じた支援計画書（案）を作成します。

相談支援
中心型

Or
and

職務遂行
支援型

Or
and

協同
支援型



打ち合わせ

- カウンセラー、ジョブコーチが企業を訪問し、関係者に支援計画書（案）を説明しながら、支援開始に向けた打ち合わせを行います。

支援開始

- 関係者から同意を得られた支援計画に沿って、ジョブコーチ支援を実施します。

フォローアップ

- 支援期間終了時にカウンセラー、ジョブコーチ、関係者で振り返りを行い、必要なフォローアップを実施します。

ジョブコーチ支援に加え、体系的な企業支援を計画することも可能です。



ジョブ
コーチ支援



一般社員
向け研修

他社事例
の紹介

職務設計
の助言

etc.



利用にあたって

- 職場復帰のタイミングだけではなく、復帰後しばらくたったタイミング（在職中）、採用時にもジョブコーチ支援は利用できます。
- ジョブコーチは通常2名体制で、交互に職場を訪問して支援をします。
- 公的サービスのため費用は無料です。



利用者の声

本人



- ・ ジョブコーチとの面談を重ね、疲労やストレスの傾向の理解が深まり、自分が心掛けることや職場に求める配慮事項が明確になりました。
- ・ 作業場面を見てもらい、ミスを防止するための工夫や上司への相談方法について具体的な助言を得ました。

相談+作業
支援

上司



- ・ 本人の特徴が分かり、職場の配慮事項が明確になりました。
- ・ 以前よりもコミュニケーションがスムーズになり、指示や助言がしやすくなりました。

- ・ 高次脳機能障害者との面談技法や作業の課題分析の方法が参考になりました。
- ・ 部署内のミーティングに同席してもらい他の従業員の理解も進みました。

企業内
ジョブ
コーチ



協同
支援



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

愛知障害者職業センター 本所

所在地

〒460-0003
名古屋市中区錦1-10-1
MI テラス名古屋伏見5階

TEL

052-218-2380

FAX

052-218-2379

愛知障害者職業センター 豊橋支所

所在地

〒440-0888
豊橋市駅前大通り1-27
MUS 豊橋ビル6階

TEL

0532-56-3861

FAX

0532-56-3860